

建設工事の

ゼロからはじめる

# ICT活用セミナー

～悩みは全て解決! はじめの一步に!～

「ICTを活用したいが、何から始めれば良いかわからない。」

「小規模工事ではICT活用の効果がないのでは?」

そういった思いでこれまでICTを活用してこなかった皆様に向けて、積極的にICT活用に取り組んでいる中小規模の企業をお招きし、ICT活用への第一歩を後押しするセミナーを開催します!

入場  
無料

※お車で越しの方で、万代島駐車場をご利用の場合には、別途駐車料金がかりますので、予め御了承ください。

## 講演会

10:00~12:00

- 新潟県土木部技術管理課  
「ICT活用普及促進の背景と新潟県の取組」
- 株式会社 郷土建設藤村組  
ICTとどう向き合ってきたか!?  
～i-Con内製化までの流れと建設DXの取組みについて～
- 大陽開発 株式会社  
これが私の内製化までの道  
～つまずきながら学んだICT活用と内製化のポイント～
- 株式会社 金井重機  
ICT活用への挑戦  
～会社の変化と現場のリアル～
- 株式会社 寺岡建設  
小さなチーム、大きな変革  
～9人の社員が挑む全工事ICT活用～

## 技術プレゼンテーション

13:00~14:30

- 金井度量衡株式会社
  - 日本キャタピラー合同会社
  - 株式会社建設システム
  - 日立建機日本株式会社
  - 株式会社テクニカルサービルフォーユー
  - 福井コンピューター株式会社
- ※50音順

## 展示会

14:30~16:00

## お悩み相談会

14:30~16:00

来場された方を2グループに分け、展示会とお悩み相談会を交互に実施します。

2025 (令和7年)

10:00~16:00

3/7 金

会場:  
朱鷺メッセ  
3階 中会議室301

## 会場アクセス



イベントへの参加は、事前申込が必要です。

【申込方法】スマートフォンでQRを読取  
または以下のURLにアクセス

[https://apply.e-tumo.jp/pref-niigata-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=18658](https://apply.e-tumo.jp/pref-niigata-u/offer/offerList_detail?tempSeq=18658)

申込  
締切 **2.26** 水

新潟 ICT セミナー

検索



# ICTとどう向き合ってきたか!?

～i-Con内製化までの流れと建設DXの取組みについて～

- 講演者 代表取締役 **藤村 英明**
- 会社名 **株式会社郷土建設藤村組**  
(上越市蒲川原区)
- 企業概要
 

代表者	藤村 英明
創業	昭和29年
資本金	3,000万円
従業員数	32名(令和7年1月現在)
売上高	5億2千万円(令和5年度)

## コメント

「ICTは大きなコストがかかるのでまだ必要ない。」  
 と思っている企業は多いのではないのでしょうか。  
 当社がICT技術を導入して7年。現在では完全内製化に至っていますが、そこにたどり着くまでの流れについて、なぜ導入に至ったかについて紹介します。  
 それから、現在、建設DXという言葉をよく聞きますが、今現在、どのように進めているのか、その取組みがi-Con2.0に対応できているのかについても紹介させていただきます。  
 最後に、ICT導入におけるメリットやデメリット、掛かった費用などについても全て公開致します。



# これが私の内製化までの道

～つまずきながら学んだICT活用と内製化のポイント～

- 講演者 管理部 技術管理課 技術サポート係長 **澤田 里子**
- 会社名 **大陽開発株式会社**(上越市蒲川原区)
- 企業概要
 

代表者	荒木 克
創業	昭和43年
資本金	2,250万円
従業員数	66名(グループ全体)(令和7年1月現在)
売上高	16億3000万円 (グループ全体)(令和5年度)

## コメント

「もうデジタル化は止まらない。どうせやるなら早いほうがいい。」  
 このような経営判断によって当社では平成27年からICT施工を推進してきました。当初はすべて外注で進めていたものの、「全部外注では自社に何も残らない。元請直営施工体制の強みを活かし、自社ですべて完結しよう。」という方針のもと、なかなかの設備投資とICT施工をサポートする専門部署の立ち上げが行われ、私はその部署の担当者に任命されました。本講演では、当然とも言える暗中模索のスタートから、つまずきながらもなんとか内製化に漕ぎつけるまでの道のりを振り返り、その中で見えてきた「良かったこと」「意外だったこと」「ふち当たった問題点とその解決方法」「内製化のポイント」等についてご紹介します。



# ICT活用への挑戦

～会社の変化と現場のリアル～

- 講演者 代表取締役 **金井 勉**
- 会社名 **株式会社金井重機**  
(上越市牧区)
- 企業概要
 

代表者	金井 勉
創業	昭和46年
資本金	1,000万円
従業員数	24名(令和7年1月現在)
売上高	3億9千万円(令和6年度)

## コメント

地域社会の発展と安全を最優先に考え、信頼性の高い工事を提供することがわれわれの使命であり、地域住民からも求められています。  
 こうした使命、要求に応えるためには、これまで技術者が長年培ってきた経験と技術に頼るだけではなく、ICT建機を始めとした最新の技術の力を借りる必要があると考えています。  
 当社におけるICT活用工事の実績としては下請けによる工事受注がメインとなりますが、チルトローテータ機能付きバックホウや2D・3Dブルドーザなどの最新の重機を積極的に導入・活用することで、工事の省人化、効率化、品質の向上に努めています。当社の取組内容を紹介します。



# 小さなチーム、大きな変革

～9人の社員が挑む全工事ICT活用～

- 講演者 代表取締役 **寺岡 勝男**
- 会社名 **株式会社寺岡建設**  
(広島県福山市)
- 企業概要
 

代表者	寺岡 勝男
創業	昭和43年
資本金	2,000万円
従業員数	9名(令和7年1月)
売上高	3億3千万円(令和5年度)

## コメント

当社は広島県福山市にある従業員9名の小さな建設業者です。  
 令和2年度からICT施工への取組を開始しましたが、3次元データの作成・活用により出張作業が不要となるなど仕事は劇的に変化し、現在では全ての現場においてICTの活用が不可欠となりました。社員からは「ICT施工は楽で速くてきれいな仕事ができる!」と非常に好評です。  
 「工期短縮」、「安全性向上」、「若手従業員の活躍」など良いことだらけのICT。当社の活用事例を紹介いたします!

